社会医療法人
公徳会

広報誌

こうもと

2018.10
Vol.46

特集
公徳会夏祭り
若宮病院　医療福祉相談室

シリーズ
日本精神科看護協会　認定看護師
健康情報

contents

■特集
第36回　公徳会夏まつり
若宮病院　医療福祉相談室
～家族支援について～
■シリーズ
公徳会佐藤病院野球部
日本精神科看護協会 認定看護師
健康情報
部署紹介
現場で活躍する看護師
■トピックス
第20回公徳会杯
野球スポーツ少年団 交流大会
ぶどう収穫セレモニー
赤湯温泉盆踊り大会
職員募集のお知らせ
■診療予定・診療情報
外来受付予定表
診療情報

表紙写真…「ケイトウ（那須）」／松田顕治

公徳会
日本医療機能評価認定病院
佐藤病院

理　念
・愛のある医療
・良識に基づいた医療
・公正、公平な医療

基本方針
・良質な医療の提供につとめます
・患者さま、利用者さま中心の医療を行います
・地域に立脚した医療を行います
・安全で安心と満足の得られる医療を提供します
・保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます

アトラクション

亀岡文殊太鼓　様（太鼓）
七一登梯組　様（はしご乗り）
Dragon.Tears 絆　様（よさこいソーラン）
大抽選会（豪華景品）

本年度は各部署から模擬店を、焼きそば等26屋台を出店しました。
大花火大会では、西暦に合わせ2018発を打ち上げ、夏の夜空を彩りました。

特集

第36回 公徳会 夏まつり

平成30年8月4日(土)

若宮病院 医療福祉相談室
～家族支援について～

相談室の思い

これまで家族が相談した際に「患者さまが受診の意志がないと予約が取れません」という対応をされたことはないでしょうか?本人の症状や行動でまず家族の方が困ってしまうという事は少なくありません。家族が巻き込まれている・どう対処したらいいの?という家族の「困り感」にどう寄り添えられるか。若宮病院ではそういった家族のために精神保健福祉士等により家族相談を設けております。患者さま自身が病院に来られなくても、家族の方と一緒に問題を整理し、対処する方法を考え家族の方自身が適切にご本人と関わってもらうためのお手伝いをしています。

思春期部門では「こどものこころの健康相談」「子育て支援講座」、家族の関わりが難しいと言われるアルコール問題には「アルコール家族学習会クラフト」を用いてパッケージ化した集団的プログラムとして行っております。

一緒に悩んでくれる・考えてくれる仲間がいる・繋がっているという安心感を家族に持っていただき、自ら対処していく姿勢を持つことで自己肯定感を高め、家族自身が回復に向かって頂きたいと取り組んでおり、その内容をご紹介させていただきます。

アルコール家族学習会クラフト

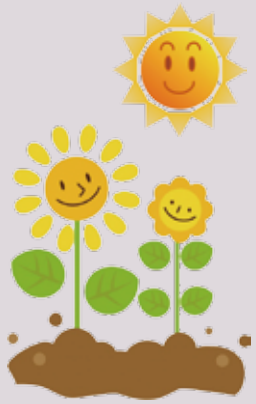
平成30年6月より、アルコール依存症の方のご家族向けの勉強会を開催しています。「クラフト」というアメリカで開発された家族支援プログラムを用いて、コミュニケーションの方法などを学んでいきます。

家族の方はこれまで、お酒を止めてもらいたい一心で、色んな方法を試してきたと思います。何をしても、何を言っても聞いてもらえないことが多く、虚しさや辛さでいっぱいになることもあったことでしょう。この勉強会では、これまで家族が行ってきた対応をもとに、少し言い方を変えたり、やり方を変えたりして、依存症者ご本人を効果的に断酒に向かわせ、治療に結びつける方法を学んでいきます。

一度で結果がでるものではありません。根気よく、でも希望を持って参加していただき、一緒に変化を感じ取っていければと思います。

若宮病院では他に、アルコール問題を抱える方のご家族向けに「家族会」も行っています。毎月第一土曜、第三木曜に開催しており、ご家族の方はどなたでもご参加いただけます。

一人で抱えこまずに、ぜひ私たちにご相談ください。



子どものこころの健康相談

「学校などから受診を勧められたけど精神科は行きにくい」「学校に行けない状態になっている」「子どもの気になる言動があるが受診が必要か分からない」「子育ての悩みを聞いてもらいたい」「ゲーム、メディア依存ではないか」など、お子様ご自身や親御さんが抱える悩み・不安など幅広い相談に対応しており、お子様の年齢に応じた適応の範囲や特性、生活環境などから適切な関わり方などを助言させていただきます。

お子様ご自身が来院されない場合でも相談対応を受け付けていますのでまずはお電話でご相談ください。また、相談内容により受診の必要性を判断させていただきます。

専門スタッフ（主に精神保健福祉士）がお話を伺います。
対応日時：平日（要予約）　TEL.023-643-8222
費用：1 時間　3,000 円＋税（医療保険適用外）
※来談者のプライバシーの保護には細心の注意を払っております。

子育て支援講座（ペアレントトレーニング等）

子育てには正解がなく、多くの方が悩み、奮闘されていると思います。

「ほめるのは良いって聞くけど、ほめ方が分からない」
「なぜほめなければならないのか」
「イライラする気持ちとどう向き合えばいいの」

などの疑問をお持ちの方も多いと思います。

若宮病院では小学生のお子さんをお持ちの保護者を対象に怒りの感情理解やペアレントトレーニング等の技法を用いた「子育て支援講座」を開講しています。

「子どもの成長にワクワクする気持ちが持てるように」「親自身が笑顔で元気になってほしい」「親同士の交流の場を作りたい」などの思いを込めて講座を開講しています。

子育て支援講座受講者の声

- 子どもの良いところを考える時間が増えた。
- ほめることを学んで試してみたら子どもも頑張るようになった。夫も真似してほめるようになって家の中全体が上手くいってる気がする。
- この講座でコツを知って自信を持ってほめることが出来るようになった。

大会報告

入場行進

選手宣誓　大泉真央主将

９月７日㈮、山形市総合スポーツセンター野球場（きらやかスタジアム）にて開会式が行われました。沖縄県代表より入場行進を行い、山形県代表の公徳会佐藤病院を先頭に、開催地代表が最後に入場行進を行いました。開会式では、全57チームを代表して、当野球部の大泉真央主将が「こうして全国から集まった仲間と、この山形の地で、熱い戦いができること、野球人として、本当に幸せです。支えてくれる関係者の皆様・職場・家族のために、全力でプレーし、感動と、感謝を伝える大会にすることを誓います。」と堂々と選手宣誓を行いました。

高橋広志投手

９月８日㈯、１回戦は、徳島県代表のキタNDSクラブと対戦。２回、７番古澤の右中間へのタイムリーツーベースで先制。９番向中野も続き、この回に２点を先制。一方、先発した高橋は、参考記録ながら７回を無安打無得点（ノーヒットノーラン）を達成。投打ともにかみ合い、結果として７対０の７回コールドで勝利しました。翌９日㈰の２回戦は、鹿児島県代表のJA鹿児島経済連と対戦。中盤まで、互いに得点を許さず迎えた５回。１番大泉が右中間へのスリーベースからチャンスを作り、２番樋口がタイムリーヒットを放ち先制。しかし、５回裏の守備でミスが続き３点を奪われ逆転を許し、最後まで粘り強く戦いましたが、結果２対４で２回戦敗退となりました。

１回戦　2018年９月８日㈯

競技第１日／きらやかスタジアム　第１試合
キタNDSクラブ株式会社（徳島）vs 公徳会 佐藤病院（山形）

	1	2	3	4	5	6	7	計
公徳会 佐藤病院	0	2	3	0	1	0	1	7
キタNDSクラブ	0	0	0	0	0	0	0	0

２回戦　2018年９月９日㈰

競技第２日／きらやかスタジアム　第１試合
公徳会 佐藤病院（山形）VS JA鹿児島県経済連（鹿児島）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
公徳会 佐藤病院	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
JA鹿児島県経済連	0	0	0	0	3	0	1	0	×	4

花笠音頭

応援団リーダー

山形大学チアダンスサークルの皆様

米沢吹奏楽愛好会の皆様

天皇賜杯 第73回 全日本軟式野球大会

スタンドの大応援団

ご声援ありがとうございました

平成30年９月７日㈮～９月12日㈬に山形県内８会場にて行われました天皇賜杯第73回全日本軟式野球大会ENEOSトーナメントに公徳会佐藤病院野球部が出場致しました。軟式野球で最高峰の大会である本大会は、65年ぶりの山形県開催となりました。30年以上続く、公徳会佐藤病院野球部の中でも最も印象深い大会となりました。

平成30年度シーズンは、今大会を最大の目標にし、関係者の皆様、職場の皆様にご協力を頂きながら年明けより練習に取り組んで参りました。例年より早い始動、強化練習、強化試合、各強豪チーム先への遠征など様々な面において、ご支援を頂きました。

公徳会佐藤病院野球部史の１つの集大成として、チーム一丸となり、戦い抜いた天皇賜杯。大会当日は、公徳会職員を中心に各関係企業様、各関係者様、地域の方々、家族等800名を超える大応援団を結成して頂きました。１回戦では、全日本軟式野球連盟名誉総裁である高円宮妃久子殿下のご臨席を賜り、ご観戦頂きました。公徳会の大応援団についてもご好評頂き、試合途中で披露した花笠音頭も含め、山形県のPRと共に地域に密着した公徳会という法人を認知して頂けたと思います。

大会の結果は、２回戦敗退と目標に至らず、悔しい気持ちしかありませんが、多くの声援を受けて、プレーできたこと、多くの方に公徳会佐藤病院野球部を見て頂いたこと・・・大泉主将の選手宣誓での「野球人として本当に幸せだ」を痛感しました。「感動と感謝を伝える大会にしたい」と２回戦も最後まで諦めず、支えてくれたすべての方に感動と感謝を表現しながら、野球部全員がプレーすることが出来ました。2日間と短い大会となりましたが、多くの方に、会場までお越し頂き、大きな声援を送って頂いたこと、公徳会佐藤病院野球部一同、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

認知症予防について

佐藤病院 第7病棟
島貫 美智子

加齢による物忘れと認知症の境目は？

世界一の長寿国・日本。認知症は誰もが直面しうる病となりました。加齢とともに誰にでも起こりうる物忘れですが、日常生活に支障がないものであれば「加齢による」物忘れと解釈され、受診が遅れ早期治療の機会を逃すケースもあります。「軽度認知障害」の段階から早期に発見し進行防止・改善に取り組むことが大切です。

「加齢による」物忘れと、認知症の境目は、社会生活を支える認知機能の低下が1年ぐらいで急に落ちていくという違いがあり、記憶力、注意力、言語能力、視空間認知、思考力などが低下していきます。

認知症の始まりは物忘れだけでなく、やる気がなくなり、周囲に関心がなくなることから始まることも多いのです。身だしなみに気を遣いきちんとしていた人が、身なりに構わなくなったり、趣味に関心がなくなる等も初期症状といわれています。

認知症予防のためのライフスタイル

認知症になるのをできるだけ予防するライフスタイルを見つけていくことは大切なことです。認知機能の低下を防ぐには①脳の健康を保つこと②脳の神経の活性化が重要です。脳の健康を保つためには「食」と「運動」により、栄養バランスがとれた食事を心がけ、有酸素運動を取り入れていくことが効果的と言われています。食に関しては、タンパク質が欠乏しないように心がけ、魚類も肉類も食べ粗食にならないことが大切です。運動は有酸素運動であるウォーキングなどが身近に取り組みやすい運動です。1日20～30分、毎日は難しくても最低1日おきくらいに行うことを目標に取り組んでみると良いかもしれません。脳の神経を活性化させる方法としては、読書をしたり書き物をしたり、人とのコミュニケーションが有効といわれています。ただ、いくら食事や運動、知的な活動が良いといわれていても、目的や楽しみが持てないと継続できないものです。継続することが重要になっていくので、出かける理由や目的・目標をもつ、仲間やグループを作り励まし合いながら継続していくことが大切です。

熟年期は「結晶性知能」を高める生き方を

また、年齢を重ねてからでも高まる能力もあります。認知機能には手際よく計算したり物事を処理したりする「流動性知能」と、勉強や経験でコツコツ積み上げる「結晶性知能」があります。このうち流動性知能は中年期を過ぎると低下してしまいますが、結晶性知能は熟年期でも落ちにくく、個人が長年にわたる経験や教育・学習などから習得していく知能といわれています。歳を重ねていくことで、不自由になっていくことは多くありますが、できなくなっていくことばかりに捉われず、「今できること」を大切にしながら、好奇心をもつことが認知症の予防にもつながるといわれています。幸福感や満足感など、前向きな感情を強く持つ人ほど、認知症になるリスクが減る―。そんな研究結果もあります。認知症予防の観点からだけでなく、改めて自分自身の生活の中の食事や運動、好奇心を持てることがあるかどうか、幸福を感じることができているか考えてみる機会を持ってみてはいかがでしょうか。

公徳会グループは考えます
私たちが提案する充実した医療福祉システムの基本は『人』です。
心と身体のトータルケアのために、
最先端の医療設備と同じように、
病院で働くすべてのスタッフが
やさしさと確かで上質な技術で、
お役に立ちたいと思います。
社会医療法人 公徳会

薬の豆知識「服薬と運転」

皆さんは病気やケガなどで薬をもらう際、医師や薬剤師から、車の運転に注意することや、運転を控えるよう説明を受けた経験はありませんか。副作用などの影響で、運転や機械などの操作上、支障をきたす可能性がある薬剤は数多くあり、実際に事故も発生しています。また、ドラッグストアなどで販売される市販薬についても、これに当てはまるものがあるので注意が必要です。

運転の障害となる副作用の一例

■感冒薬・消炎剤▶眠気・めまい・ふらつき感
■抗ヒスタミン剤▶眠気
■降圧剤▶低血圧・めまい
■糖尿病治療薬▶低血糖・意識消失
■抗うつ剤▶意識消失
■睡眠薬・抗不安薬 ▶眠気・注意力と反射能力の低下
■抗てんかん薬▶眠気・注意力と反射能力の低下
■抗パーキンソン病薬▶眠気・めまい
■禁煙補助薬▶めまい・眠気・意識障害

補足ですが、これらすべての薬剤が当てはまるわけではありませんし、他に注意すべき薬剤も多くあります。大切なのは、服用中のお薬が運転に及ぼす影響を確認し、わからないことは、医師や薬剤師にきちんと相談することです。

インペアード・パフォーマンスについて

「インペアード・パフォーマンス」という言葉をご存知でしょうか。日本語に訳すと「気づきにくい集中力低下」となります。

薬剤の影響に限らず、普段の運転でも眠気や注意力の低下を感じることがあると思います。それを自覚ができれば運転を中止し、休憩を取ることも可能なわけですが、インペアード・パフォーマンスの状態では、注意力・集中力・反射能力などの低下が、自分では自覚できないレベルで発生していることになります。この状態が事故を発生させやすいことは容易に想像がつきます。抗ヒスタミン薬や抗不安薬など、運転に影響を及ぼす可能性がある薬剤を常用している場合、インペアード・パフォーマンスが起こりやすいと言われています。「先生に運転は控えるよう指導を受けたけど、体調も良いし、運転も全く平気だなぁ…」という油断は禁物です。

運転者へのアドバイス

運転に危険を生じる要因は、薬の副作用だけでなく、そもそもの病気の状態にもありますし、ドライバーの高齢化もその一つです。事故のリスクを減らしていくには、医師からの指導を守れるよう、身近にいる家族などの見守りも重要になってきます。運転の必要性に応じ、以下のような工夫をしましょう（させましょう）。

1. 運転時間を短くする
2. 運転頻度を減らす
3. 混雑時間帯を避ける
4. 夜間は運転しない
5. 悪天候では運転しない
6. 高速道路は運転しない
7. 慣れ親しんだ道路のみを運転する
8. 家族が同乗するときのみ運転する
9. ブレーキアシストなど、安全機能装備車を選ぶ

おわりに

飲酒運転の禁止は社会的常識となり、高齢者ドライバーへの対応や、あおり運転などの危険行為についても対策が進んでいます。一方、病気や服薬による運転への弊害については、どれほど認識されているでしょうか。私たち医療従事者が、きちんと啓蒙していく必要性を感じます。

米沢こころの病院　薬剤科
齋藤　玄一

部署紹介

米沢こころの病院　第2病棟

チーム医療を大切に
安全な医療の提供

米沢こころの病院は、平成29年6月1日に開院、同時にスタートした第2病棟は、定員60床の精神科療養病棟です。主として長期にわたり療養が必要な患者様の入院治療を目的とする病棟になります。スタッフは、医師、看護師、看護補助者、精神保健福祉士で構成されており、更に治療には薬剤師や作業療法士、栄養士なども医療チームとして参加します。稼働してから早いもので一年半が過ぎ入院者数も増え今では多忙な業務に追われる毎日です。そのため、多職種で構成されているチーム医療を大切に安全な医療を提供できるよう努めています。現在の課題としては、業務の優先順位をもう一度再確認し、何を優先に業務を組み立てるか、業務の効率化を進める先に、何を見据えるか、患者さまに向き合う時間、安全に配慮した取り組み、満足して頂ける療養環境の整備など、病棟スタッフ全員で取り組んでいます。まだまだ課題はありますが、病院スタッフ全員でより良い、より安全な医療を提供できるよう努めてまいります。

現場で活躍する看護師

佐藤病院　第6病棟
阿部　尚斗

私は3年半前に公徳会の看護学生制度を利用し看護学校に入学しました。公徳会の職員の一人として、給与という形で支援をいただきながら看護学校に通うことができたため、金銭面や就職活動に関する心配が少なく集中して勉強に取り組むことができました。お陰様で今春、無事看護師国家試験に合格し、現在病棟勤務者として公徳会に貢献できるよう頑張っています。

学校の長期休暇の際は病棟に看護助手として実習を兼ねて勤務させていただき、その経験が今の看護師業務に活かすことができていると思います。

入職したばかりのころは、精神科の患者さまは同じ疾患であっても人によって症状が様々なので、どのような関わりをしていけばいいのか悩むことが多くありました。そのような時は自分の考えを先輩方に相談し、日々アドバイスをもらいながら徐々にスキルを磨くことができています。困ったとき、悩んだ時に周りの先輩が助けてくださり、多くの学びが得られる環境であるため、毎日楽しく仕事に取り組むことができています。

まだまだ未熟な私ですが、少しでも患者さまのお役に立てるように一生懸命頑張りたいと思います。

第20回公徳会杯野球スポーツ少年団交流大会

6月30日(土)・7月1日(日)の両日に開催された、第20回公徳会杯野球スポーツ少年団交流大会は、南陽市、高畠町、川西町内チーム合わせて8チームが参加。大塚北斗スターズの主将平秀虎君（6年）が力強く宣誓し、熱戦の幕が開けられました。

両日ともに30度越えの猛暑に見舞われましたが、優勝をめざして各チームが日頃の練習の成果を発揮し、全力でプレーしていました。決勝戦は、〝高畠松川野球スポーツ少年団〟対〝屋代クラブ〟で行われ、屋代クラブが相手のミスもありながら打線がつながりまさに猛攻、毎回得点の13点をあげ見事に優勝を勝ち取りました。惜しくも準優勝だった高畠松川野球スポーツ少年団は6年生が1人というチームでしたが、最後まで諦めずに大きな声を出し試合に挑んでいました。来年以降が楽しみなチームでした。

大会を運営するにあたり、ご協力頂いた南陽市野球連盟審判部および関係者の皆様、ボランティア職員には委員会一同、心より感謝申し上げます。

ぶどう収穫開始セレモニー

7月23日(月)に法人ぶどう園「ふれあいファーム」9年目となる『ぶどうの収穫開始セレモニー』が執り行われました。園内でのセレモニーということで暑さの厳しい中でしたが、佐藤忠宏理事長の挨拶の中で労いの言葉を掛けて頂き、利用者様は、充実感と達成感に満ち溢れていました。

今年は例年より10日程早い収穫となりましたが、入院されている患者さまをはじめ、公徳会資源をご利用されている方々にもご賞味頂けますよう、お盆の時期まで各施設に配送いたしました。

なお、各施設のプログラムの一環として「ぶどう狩り」も実施し、新鮮な旬の果物と一面に実ったぶどう園も堪能して頂きました。

ふれあいファームでは、地元南陽市の遊休農地を有効利用し、特産のぶどう栽培を実施しております。専門知識を持った指導員のもとで、就労支援センターの利用者16名が作業に取り組んでおります。

赤湯盆踊り大会

8月15日(水)に開催されました赤湯盆踊り大会には、くぬぎ荘・かけはしデイケア・とまり木の利用者様、公徳会職員、実習生の総勢55名にて参加させて頂きました。

事前に参加者は猛暑の中、2回の練習を行い、又平日の練習が難しい方は当日に早くから練習を行い盆踊り大会に臨みましたが、1回目の南陽音頭が終了して、次の花笠音頭を少し踊ったところで、雷雨が激しくなり残念ながら大会が中止になってしまいました。来年も最優秀賞を目指して是非参加したいと思います。

看護師・精神保健福祉士・介護福祉士・CW（介護補助）等募集

■募集職種／看護師・精神保健福祉士・介護福祉士・CW（介護補助）
■給　　与／当法人規定、経験者優遇
■勤 務 地／佐藤病院（南陽市）、若宮病院（山形市）、米沢こころの病院（米沢市）他
■勤務時間／日勤　8:30～17:00※看護師の勤務形態は2交代制と3交代制の混合
■休　　日／完全週休二日制・夏期・冬期・創立記念日
■待　　遇／昇給年1回、賞与年2回、各種保健完備、退職金制度有（2年以上勤務）、各種手当有、院内保育所完備（米沢こころの病院にも併設）
■応募方法／電話連絡の上、履歴書（写真貼付）を郵送ください。
【施設見学】　随時電話で受付しておりますので、下記までご連絡ください

公徳会・人事部人事担当 ☎0238-40-3170、内線2102

外来受付時間・担当医師予定（10／1～）

【佐藤病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		佐藤・沼田	文・澤村・計見	佐藤・武吉	沼田・文	澤村・渡部		
午後1:30～4:30		武吉	岩本	薛	岩本	薛		
専門外来制予約	午前 8:30～11:30	沼田（アルコール）	文（もの忘れ）			澤村（ストレス）・渡部（発達障害）		
専門外来制予約	午後 2:00～4:00	武吉（ひきこもり）			岩本（依存症）	齋藤（卓）（隔週）・須山（隔週）（児童思春期） 薛（食べ過ぎ・肥満）		

【若宮病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		阿部（詔）・奥山	阿部（詔）・阿部（淳）	長谷川・日向	田中・岡村	日向・奥山	長谷川・田中	
午後1:30～4:30		日向	阿部（淳）（第1・3・5週） 阿部（美）（第2・4週）	奥山				
専門外来制予約	午前 8:30～11:30			成重（児童思春期）	成重（児童思春期）	長谷川（うつ）		
専門外来制予約	午後 1:30～4:30	田中（依存症） 成重（児童思春期）	成重（児童思春期）	岡村（児童思春期）		阿部（詔）（もの忘れ） 岡村（児童思春期）		

【米沢こころの病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		御供	御供・竹内	御共・中尾	山本・中尾・大土	山本・中尾		
午後1:30～4:30		安田	山本・大土・安田	計見・山本	竹内	竹内		
専門外来制予約	午前 8:30～11:30		竹内（ストレス）	御供（ストレス）	中尾（もの忘れ）			
専門外来制予約	午後 1:30～4:30		山本（依存症）		成重（児童思春期）			

【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～11:30	大土・中尾	中尾	大土・渡部	武吉	沼田	当番医	
午後3:00～4:30	文	澤村	岩本		佐藤		
専門外来 予約制 午前9:00～11:30						須山（第1・3週） （児童思春期）	

【トータルヘルスクリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	川合（内科）	川合（専門外来）	川合（内科）	柏倉（循環器）	川合（内科）・柏倉（循環器）		
内科 予約制 午後2:30～4:00		川合（専門外来）					

※各施設担当医師については変更になる場合もありますのでご確認ください。
※診療及び、各種お手続等に関するご相談・お問い合わせは以下で受付けいたします。佐藤病院**医療福祉相談室（TEL.0238-40-3170）**、若宮病院**医療福祉相談室（TEL.023-643-8222）**、米沢こころの病院**医療福祉相談室（TEL.0238-27-0506）**

診療情報（平成30年度）

【佐藤病院】

		7月	8月	9月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	81.8	87.8	86.6	85.4
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	25	19	23	22.3
入院者数【総ベッド数168床】	1日平均	143.0	148.5	143.3	144.9
入院件数	月件数	43	42	27	37.3
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	1	0	2	1.0
退院件数	月件数	45	39	34	39.3
平均在院日数		100.7	113.7	140.9	118.4
（うち、救急病棟平均在院日数）		71.8	81.5	101.4	84.9

【若宮病院】

		7月	8月	9月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	79.2	85.6	80.3	81.7
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	14	15	32	20.3
入院者数【総ベッド数153床】	1日平均	146.0	140.5	140.6	142.4
入院件数	月件数	22	28	38	29.3
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	2	2	0	1.3
退院件数	月件数	28	35	24	29.0
平均在院日数		163.3	166.7	149.7	159.9
（うち、救急病棟平均在院日数）		83.1	88.2	73.5	81.6

【米沢こころの病院】

		7月	8月	9月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	45.9	50.8	49.5	48.7
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	13	22	13	16.0
入院者数【総ベッド数168床】	1日平均	99.7	100.6	98.5	99.6
入院件数	月件数	21	30	22	24.3
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	0	0	1	0.3
退院件数	月件数	26	23	30	26.3
平均在院日数		106.3	97.3	98.6	100.7
（うち、救急病棟平均在院日数）		－	－	－	0.0

記載内容につきまして、ご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

公徳会　広報誌　こうとく　No.46
平成30年10月16日発行
発行　社会医療法人　公徳会
編集　公徳会広報委員会
〒999－2221　山形県南陽市椚塚948－1
TEL.0238－40－3170 / FAX.0238－43－2076
✉sato-hp@koutoku.or.jp　http://www.koutoku.or.jp